CAC通信

2017年12月期中間報告書

2017.1.1 >>> 2017.6.30



トップメッセージ

業績回復に努めるとともに、本年を最終年度とする 中期経営戦略(2015-2017)の取組みを遂行します

2017年12月期第2四半期(1月~6月)の売上高は、シンガポール子会社 Sierra Solutions Pte. Ltd.の減少があったものの、インド子会社Accel Frontline Limitedの回復、および国内一部顧客の伸長により増収となりました。また、営業利益は国内IT分野および医薬品開発支援サービスでの販管費増加等により減益となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は、投資有価証券売却益等の影響があり増益となりました。事業に関わる利益面では多くの課題が残る結果となっていますが、安定配当の実施を重視し、中間配当は計画通り1株につき18円といたしました。

2017年度下期(7月~12月)は、医薬品開発支援サービスの利益を回復させるとともに、先に発表しています海外子会社の売却など事業再構築を含む海外事業の立て直しを図ることで業績回復に努めます。一方で、中期経営戦略(2015-2017)で推し進めている「新主流技術の追求」や「新事業領域へのチャレンジ」については、特に感情AI分野で事業化が進んでおり、中国にも広がっています。中期経営戦略の最終年度として、さらに取組みを加速させ、今後のグループ成長につなげていきたいと考えています。

代表取締役社長 酒匂 明彦

当社グループの感情 AIが、東京都議会議員選挙 PRイベントで活用されました

当社グループは、現在、有望なスタートアップ企業などに出資し、新規事業領域への進出を図っています。出資先の1社に感情AI技術の米国Affectiva社がありますが、グループ会社のシーエーシーは凸版印刷と協業し、東京都議選PRイベントに向けて感情AI技術を活用した2つのコンテンツを開発・提供しました。

① 参加者の笑顔を感情 AIが検知し、その時間が投票数となる「笑顔投票所」、② 3人までの参加者全員の笑顔や驚きの表情を検知、撮影し、葉書サイズのポスターとなる「ミニポスタースタジオ」の 2 コンテンツが新宿・渋谷のイベント会場に設置され、4日間、延べ 2,000 名を超える方々が体験されました。

感情AIは既に米国などで市場調査や広告で利用されており、日本市場でも様々な活用が期待されます。当社グループは今後も、感情AIを用いた新しいビジネスを創出してまいります。



笑顔投票所で感情 AI が検知した笑顔をカウント



カウントされた参加者全員の笑顔投票数が累積

ボッチャの公式審判員が誕生しました

CAC グループは2016年より障がい者スポーツ「ボッチャ」の普及・支援活動をしています。ボッチャが誰もが知っているスポーツとなること、障がい者の方々がボッチャに参加できる機会が拡大することを目的に大会の運営支援や社員自らがボッチャに触れる活動を続けています。さらなるボッチャの理解と普及に向けて、当社グループ社員は日本ボッチャ協会の講習会等を受講し、「ボッチャ普及員」(16名)、「公式審判員」(7名)が誕生しました。審判員は既に6月の第19回日本ボッチャ選手権東日本ブロック予選会で審判としてのデビューを果たし、全日本選手権につながる重要な試合での大役を務めました。

また、本年9月30日(土)に当社グループ主催のボッチャ大会「CACカップ 学生ボッチャ交流戦」の開催を予定しています。

今後もボッチャの普及支援活動を通じて、社会への貢献を 継続してまいります。

ボッチャ紹介ムービーをこちらからご覧いただけます。

https://www.cac-holdings.com/csr/index.php



当社グループ社員による公式試合での審判の様子 (コンパスを用いてボール間の距離を測り勝敗を判定します)

● 連結業績概況

損益計算書(抜粋)

(単位:百万円)	2016年12月期 第2四半期累計 自2016年1月1日 至2016年6月30日	2017年12月期 第2四半期累計 自2017年1月1日 至2017年6月30日
売上高	26,681	28,177
売上総利益	5,290	5,462
販売費及び一般管理費	4,756	5,056
営業利益	533	406
経常利益	388	321
税金等調整前四半期純利益	495	1,329
親会社株主に帰属する四半期純利益	38	550

貸借対照表(抜粋)

	2016年12月期	2017年12月期 第2四半期
(単位:百万円)	2016年12月31日現在	2017年6月30日現在
資産の部		
流動資産	26,468	25,952
固定資産	23,876	26,278
資産合計	50,344	52,231
負債の部		
 流動負債	13,218	13,079
固定負債	9,442	9,899
負債合計	22,661	22,979
純資産合計	27,683	29,251
負債純資産合計	50,344	52,231

売上高



営業利益



親会社株主に帰属する四半期純利益

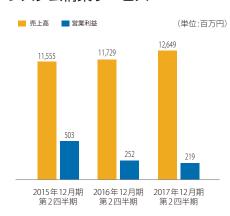


● サービス別売上高/営業利益

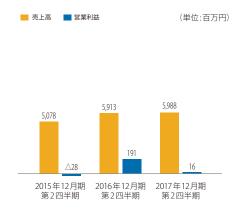
システム構築サービス

システム運用管理サービス

BPO / BTOサービス







会社概要

商号 株式会社 CAC Holdings

英文社名 **CAC Holdings Corporation**

本社 東京都中央区日本橋箱崎町24番1号

TEL.03-6667-8001(代表)

設立 1966年8月8日 資本金 37億204万円

従業員数 19名(グループ従業員数 5,546名)

株式の状況

発行可能株式総数 86,284,000株 21,541,400株 発行済株式の総数 総株主の議決権の数 184,323個 株主数 5,367名

役 員

取締役会長	島田	俊夫
代表取締役社長	酒匂	明彦
取締役	髙橋	久
取締役	チェン	ル・ビン
取締役	メヘク	ア・マルコム
取締役	西森	良太
社外取締役	花田	光世
社外取締役	松島	茂
社外取締役	廣瀬	通孝
社外取締役	黒田	由貴子
常勤監査役	松村	晶信
常勤監査役	吉田	昌亮
社外監査役	石井	光太郎
社外監査役	本多	広和

大株主

	持株数	持株比率
株式会社小学館	3,512千株	16.30%
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	830千株	3.85%
CAC社員持株会	690千株	3.20%
株式会社三井住友銀行	484千株	2.24%
田辺三菱製薬株式会社	431千株	2.00%
KLab株式会社	300千株	1.39%
マルハニチロ株式会社	300千株	1.39%
東洋ゴム工業株式会社	289千株	1.34%
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	283千株	1.31%
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口5)) 272千株	1.26%

※当社は、2017年6月30日現在、自己株式3,106千株を保有しておりますが、 上記株主からは除外しております。

株主メモ

事業年度 1月1日~12月31日

定時株主総会 3月下旬開催

12月31日(中間配当金の支払いを行うときは6月30日) 期末配当基準日

単元株式数 100株

公告方法 電子公告 (https://www.cac-holdings.com/)

ただし、やむを得ない事由によって電子公告をすること

ができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

株主名簿管理人 〒100-8212 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号

三菱UFJ信託銀行株式会社

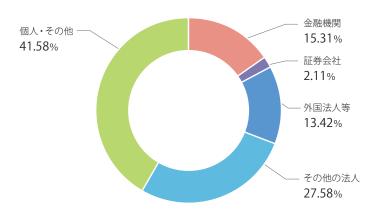
〒100-8212 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 同事務取扱場所

三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

郵送先及び 電話番号

〒137-8081 新東京郵便局私書箱29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-232-711 (通話料無料)

所有者別分布状況



※ 構成比は株式数の比率を示しております。 自己株式3,106千株は、「個人・その他」に含めています。